

# 大沢昌助絵画資料室 ナギサ



心の栄養のため、美術の専門家だけでなく、次の時代を担う子供たちや若者たち、そして、絵を愛するすべての人に、心の目で作品に触れて欲しいと願い建てられた小さな六角形の大沢昌助資料室です。

いすみ地方は父親・三之助さんの別荘があったこともあって、大沢先生はこの敷地周辺の風景をとてもお気に入りでした。

みなさまも、ぜひ一度お越しください。

## ■資料室概要

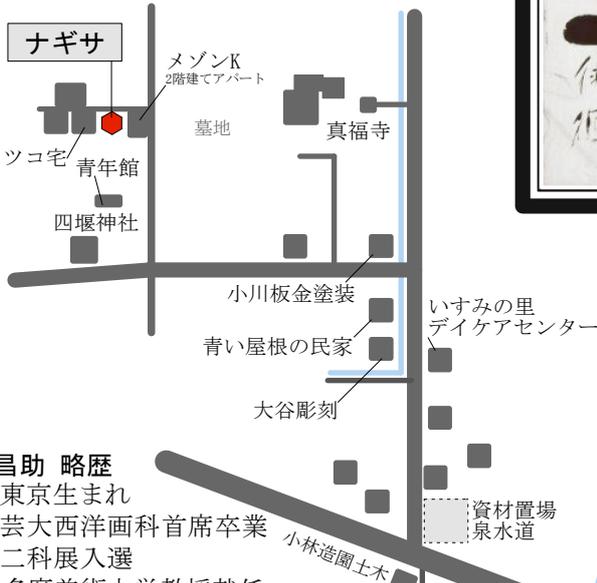
作品：学生時代より93才まで収蔵。毎月展示替  
 常設：油絵（大作含む）、水彩、デッサン、版画  
 コラージュ、絵付け陶器作品を20点以上常時展示  
 ショップ：小品、絵ハガキ、関連作家の陶器  
 公開：12：00～17：00 p.m. ゆったり1日5組限定  
 料金：大人300円、学生無料。版画集差し上げます



「徘徊」1993(90才) 油絵60号

## ■建築概要

構造：木造平屋建て  
 建築面積：29.13㎡(9坪)  
 企画：アルカディア 青山ムツコ  
 作品提供：教育、福祉関係者  
 設計：小島洋児設計室 小島洋児  
 施工：桜・ハウジング(株) 鈴木陽弘  
 陶板提供：陶芸家 川村紗智子  
 工事協力：SAI工房 斉藤勉



## ■大沢昌助 略歴

- 1903 東京生まれ
- 1928 芸大西洋画科首席卒業
- 1929 二科展入選
- 1954 多摩美術大学教授就任
- 1964 東京オリンピック 国立競技場壁画制作
- 1991 練馬区立美術館「変身変貌-大沢昌助展」
- 1991 銀座和光ホール「米寿記念 大沢昌助展」
- 東京都新庁舎 本会議場ロビー大理石壁画制作
- 1995 「中村ツネ賞」受賞
- 1997 アルカディア主催 新作展会期中 急逝(93才)
- 1997 練馬区立美術館「追悼展 大沢昌助」
- 1999 茨城県立近代美術館「中村ツネ賞記念展 大沢昌助」
- 2003 練馬区立美術館「生誕100年 大沢昌助展」  
(没後より毎年、東京でアルカディア主催 大沢昌助展開催)
- 2010 練馬区立美術館「大沢昌助と父・三之助展」開催
- 2023 練馬区立美術館「生誕120周年 大沢昌助展」

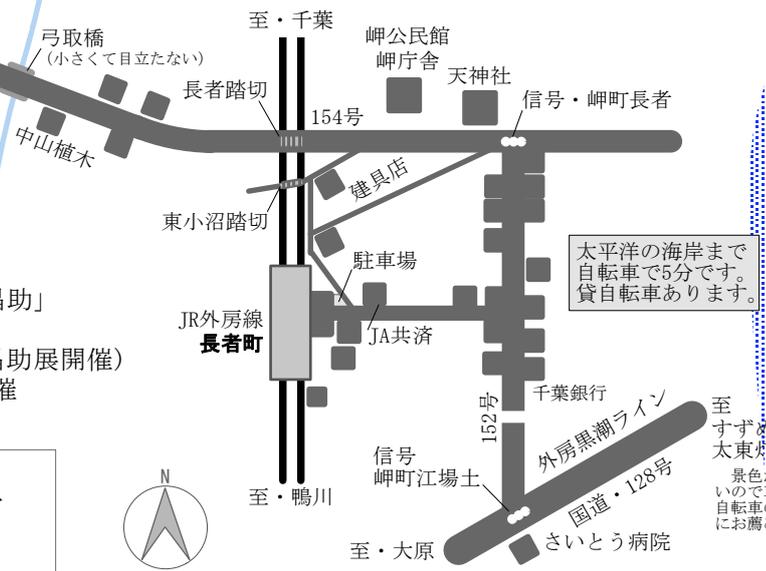
## ■アクセス

### 電車利用のとき

長者町駅より、大沢昌助資料室・ナギサまで徒歩20分  
 東京駅より長者町駅まで、  
 JR外房線or京葉線・各駅停車で約2時間(千葉or蘇我にて乗換)  
 特急利用で約1時間(上総一の宮にて乗換)

### 車利用のとき

外房黒潮ライン(128号)の信号・岬町江場土で152号に入り、  
 信号・岬町長者で左折。  
 東京方面からは一般的には東京湾アクアライン、房総横断道路  
 (国道・409号)から外房黒潮ラインへ



太平洋の海岸まで  
 自転車で5分です。  
 貸自転車あります。

至・大東  
 景色が美しいので、  
 自転車の方にお薦め

## 青山ムツコ

〒299-4622 千葉県いすみ市岬町押日163-3 アルカディア  
 TEL&FAX : 0470-87-9379  
[http://osawashosuke.com//](http://osawashosuke.com/)

